

# DNP

株主通信

## DNP Report Vol.75

(証券コード：7912)

特集：DNPの成長戦略「未来のあたりまえを作る。」





株主の皆様には、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。また日頃は格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

### ❖ DNPの企業価値の向上にむけて

社会が大きく変化しているいま、多様化する国内外の課題に対する、より適切な解決策が求められています。特に“課題先進国”とも言われる日本では、超高齢社会における生活の質の向上、エネルギーや地球環境問題への対応などのニーズが高まっています。この状況は、世界に先駆けて課題に取り組み、解決策を提示していくチャンスでもあります。

私たちDNPは、これらの課題をいち早く捉え、効果的に解決していくことで社会の持続可能な発展に貢献し、ひいては私たち自身の企業価値の向上にもつなげていきたいと考えています。

### ❖ 「未来のあたりまえ」を作る取り組み

いまDNPは、「未来のあたりまえを作る。」というキャッチフレーズのもと、企業や生活者、社会の課題を解決し、“豊かさ”や“安全・安心”を提供する新しい製品やサービスの開発に努めています。

安全に守られ、心から安らいで、家族や仲間たちとともに豊かな生活をすこやかに続けていくことができる——。そんな暮らしが世界中に広がっていることが“あたりまえ”になっているなら、それは素晴らしいことだ

と私たちは考えています。

いま激しく社会が変わっていくなかで、これまで“あたりまえ”だと思われていたことも見直しを迫られています。環境への負荷が大きく、健康を損ない、コミュニケーションの心地よさを奪うようなものが“あたりまえ”になってしまっているなら、そこには変革が必要でしょう。

DNPは、生活者の視点、ソーシャルな視点、グローバルな視点に立って、さまざまな課題を整理し、分析を行って、人々に望まれる「未来のあたりまえ」を描き出していきます。

## ❖ 4つの成長領域を設定

私たちは、印刷技術の応用・発展などによる事業領域の拡大のなかで、さまざまな課題の解決につながる製品やサービスを数多く生み出してきました。そして、国内・海外を問わず、あらゆるビジネス領域や生活シーンで課題が山積しているいまこそ、その解決に向けた取り組みに集中する必要があると考えています。

そこでまず私たちは、社会性の高い課題を整理、分析し、DNPの強みを活かすことで解決に導くことができるテーマを設定しました。具体的には、「情報流通」「健康・医療」「環境・エネルギー」「快適な暮らし」の4つのテーマを掲げ、これらを成長領域として設定し、積極的な事業活動をスタートさせました。DNPはこれらの領域での価値創造に取り組み、企業や生活者、

社会の課題を解決する新しい製品やサービスの開発に努めていきます。

この株主通信「DNP Report Vol.75」では、これら4つの成長領域についてご紹介いたします。

私たちは、将来にわたる企業価値の向上を目指し、「事業構造改革」を進めるとともに、最適な経営資源を確保して有効に活用していく「コスト構造改革」の徹底も図っていきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長

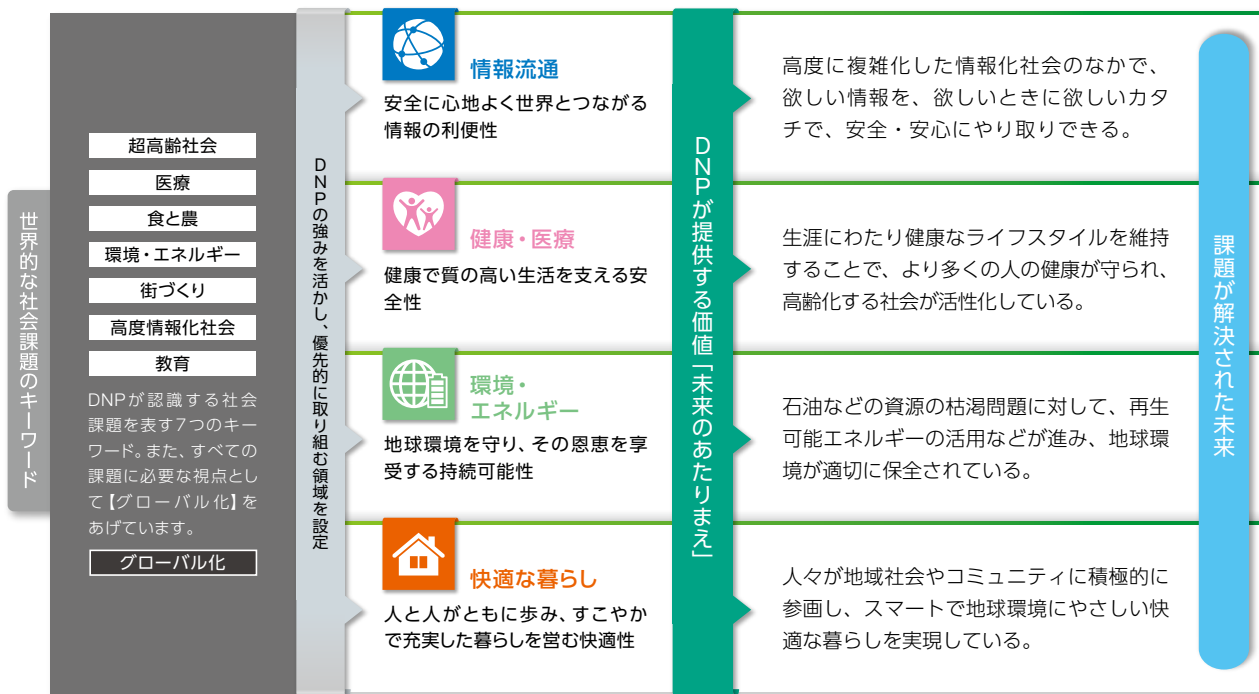
北島義俊

## 価値創造に向けた4つの成長領域

「未来のあたりまえ」を作るためには、人々が望む未来の姿を明確に見据えていく必要があります。DNPは、生活者として、社会全体で解決が求められている課題を明らかにし、最適なソリューションを提供していくことによって、望まれる未来作りに参画していきます。

「未来のあたりまえ」という新しい価値を創造していく過程で、まずは課題の整理と分析を行いました。そして、技術や人材などのDNPの強みを

活かすことで課題解決に貢献できるテーマを絞り込み、優先的に取り組む成長領域として、「情報流通」「健康・医療」「環境・エネルギー」「快適な暮らし」の4つを設定しました。これらの領域は独立して存在するものではなく、互いに影響し合うことで、さらに大きな事業領域を形成していきます。DNPは国内・海外を問わず、これらの課題解決に取り組み、企業、生活者、社会に対して新たな価値を提供していきます。





貢献する分野・市場

代表的な強み

- 電子出版／販売
- EC (電子商取引／決済代行)
- メディア／アプリ開発
- セキュリティソリューション
- など

- ハイブリッド出版
- 情報セキュリティ
- コンテンツ管理
- クロスメディア
- 教育／図書館運営

情報流通 

- 医薬品／健康食品市場
- 予防医療
- 医療連携支援
- 介護市場
- など

- 細胞工学技術
- 微細加工技術
- 表面処理技術
- 診断画像解析
- 情報セキュリティ

 健康・医療

印刷技術  
と  
ICT基盤

環境・  
エネルギー 

- 環境配慮製品設計
- エネルギー関連製品設計
- レンズフィルム
- 機能性材料コーティング
- 安全性・耐久性評価技術

- 再生可能エネルギー
- スマートハウス・オフィス
- EV (電気自動車) 市場
- 生物多様性への貢献
- など

 快適な暮らし

- 生活者情報収集・分析
- 地域コミュニティづくり
- 住空間設計技術
- 建材意匠技術
- EB (電子線) 応用技術

- 高齢者向けサービス市場
- 住宅リフォーム市場
- スマートコミュニティ市場
- タウンマネジメント市場
- など



## 使用エネルギーの「見える化」による省エネの実現

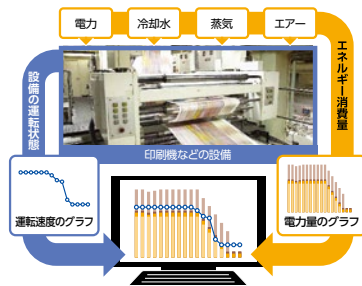


DNPは、生産設備の運転データとエネルギーの使用データを連動させてリアルタイムに管理する「エネルギーのモニタリングシステム」を開発し、2009年に実用化しました。国内の生産拠点到当システムを導入し、CO<sub>2</sub>排出量の削減などの効果をあげています。2011年には、事業拠点の省エネ化について、計画から実施、検証まで一貫して管理する「省エネトータルマネジメントシステム」を開発するとともに、推進体制を再構築しました。

また、フォトマスク生産ラインのレーザー描画工程向けに省エネルギーシステムを開発し、消費電力量の大幅削減を実現しました。この取り組みが評価され、財団法人省エネルギーセンターが主催する平成23年度「省エネ大賞」の「省エネ事例部門・審査委員会特別賞」を受賞しました。

### エネルギーのモニタリングシステム

「設備の運転状態」と「エネルギー消費量」をリンクさせパソコン上にわかりやすく表示させます。



## O2Oを活用した電力ピークシフトの実証実験を開始



DNPは、株式会社ファミリーネット・ジャパンとともに、O2O (Online to Offline) の仕組みを活用した電力ピークシフトの実証実験を2013年7月から約1年間実施しています。本実験は、電力需要が最大となる時間帯に外出を促して節電を実現するもので、対象マンションの入居者から被験者を募集し、タブレット端末を200世帯に無償提供しました。その端末で、日々の電力利用状況を確認できるほか、電力ピークが予想される時間帯には商業施設の割引クーポンやお買い得情報などが受け取れます。情報サービスを店舗への誘導に活用するO2Oのサービスによって外出を促し、電力需要のピークシフトを目指します。今後は、情報提供したい企業と利用者の双方のニーズに応え、MEMS (Mansion Energy Management System\*)とO2Oを組み合わせた新たなサービスにつなげていきます。



タブレット端末のアプリ画面イメージ

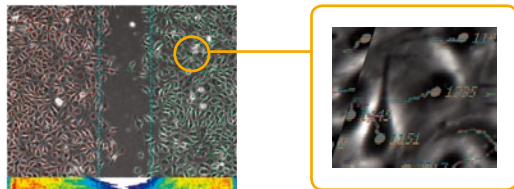
\*MEMS：マンション向けエネルギー管理システム。情報通信技術を活用し、マンション全体のエネルギー管理を行うシステムです。

## 画像処理技術を iPS細胞の評価に活用



健康・医療

iPS細胞（人工多能性幹細胞）を再生医療に応用し、広く普及させていくには、細胞を安全かつ均一に増殖させる必要があります。移植用の細胞組織を作るためには、細胞を育てる環境を整えることに加え、細胞が均一に育っているかどうかを検査する新たな評価方法が重要です。細胞は、分裂を繰り返すことで組織を形成するため、その一つひとつの動きを追跡（トラッキング）することで、細胞組織の生育状況が把握できます。DNPは、個々の細胞の動きや分裂の状態を顕微鏡画像から解析して、精密にトラッキングする独自の画像処理技術を米国カーネギーメロン大学と共同で開発しました。この技術を眼球の網膜の再生医療に使用していくため大阪大学との共同研究を進めるなど、再生医療における品質評価プロセスへの応用に取り組んでいます。



個々の細胞の動きをトラッキングして培養状況をチェックする  
画像処理技術

(左：左右から中心に向けて細胞が培養される様子、右：拡大図：  
一つひとつの細胞を識別している様子)

## 「快適な暮らし」の 空間に欠かせない DNP製品



快適な暮らし

傷や汚れに強く、耐久性に優れた内外装材などを作り出すDNP独自のEB（電子線）技術は、「快適な暮らし」の空間を作るうえで欠かせないキーテクノロジーです。例えば、EB技術を活かした壁紙の「EBクロス」は、超低VOC（総揮発性有機化合物）や軽量化（当社塩ビ壁紙比約40%減）などにより、生活者や施工者、流通などのサプライチェーンで高い評価を得ています。

また、鋼板やステンレス、アルミに直接印刷・塗装する「エリオ製品群」は、燃えにくいという金属の特性と高い意匠性などにより採用が広がっています。2012年に発売した新製品「高反射光拡散 エリオ」は、自然光や照明光を効率的に反射・拡散させる省電力型の金属パネルです。東北新幹線「はやぶさ」の天井に使われており、そのほか、オフィスビルや公共施設、集合住宅などに市場を広げていきます。

【高反射光拡散 エリオ(右)と  
一般間仕切り用エリオ(左)の  
機能比較例】

間接光を空間の隅々まで  
拡散させることで、同じ  
照明の環境下も、照度を  
上げることが可能です。



# 第1四半期決算のご報告 (平成25年4月1日から平成25年6月30日)

## 連結業績の概況

(単位:億円)

科目	当第1四半期	前第1四半期
売上高	3,491	3,529
営業利益	114	25
経常利益	142	38
四半期純利益	70	△42

## 連結業績の予想 (平成26年3月期通期)

(単位:億円)

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
15,300	480	490	230

1株当たり当期純利益35円71銭

DNPは、顧客ニーズに対応した製品、サービスおよびソリューションを提供するとともに、品質、コスト、納期など、あらゆる面で強い体質を持った生産体制の確立を目指しました。また、全体最適の視点に立って国内外の事業体制の再編を進めるとともに、生活者の視点や、ソーシャル、グローバルな視点での事業展開にも積極的に取り組み、業績確保に努めました。当第1四半期連結累計期間のDNPの連結売上高は3,491億円(前年同期比1.1%減)、連結営業利益は114億円(前年同期比349.2%増)、連結経常利益は142億円(前年同期比275.1%増)、連結四半期純利益は70億円(前年同期は42億円の純損失)となりました。

## 部門別の状況

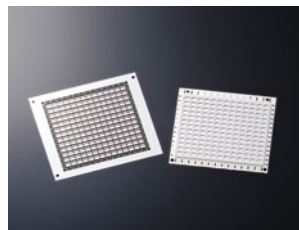
### 印刷事業



携帯電話用SIMカード



食品・日用品パッケージ



LED用金属基板

### 清涼飲料事業



清涼飲料

### 情報コミュニケーション部門

売上高	1,726億円
前年同期比	2.8%減
営業利益	37億円
前年同期比	0.4%減

書籍やICカードなどは増加しましたが、雑誌やチラシ・パンフレット・カタログが減少しました。

### 生活・産業部門

売上高	1,260億円
前年同期比	1.0%減
営業利益	76億円
前年同期比	56.6%増

住空間マテリアル関連と産業資材関連が前年を上回りました。包装関連は紙器と軟包装が減少し、前年を下回りました。

### エレクトロニクス部門

売上高	420億円
前年同期比	1.6%減
営業利益	27億円
前年同期は34億円の営業損失	

液晶カラーフィルターはスマートフォンやタブレット端末向けが堅調に推移し、電子デバイス関連はフォトマスクが前年並みを確保しました。

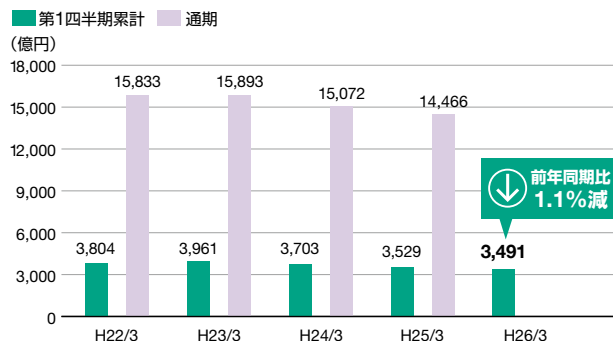
### 清涼飲料部門

売上高	117億円
前年同期比	0.1%減
営業損失	4億円
前年同期は5億円の営業損失	

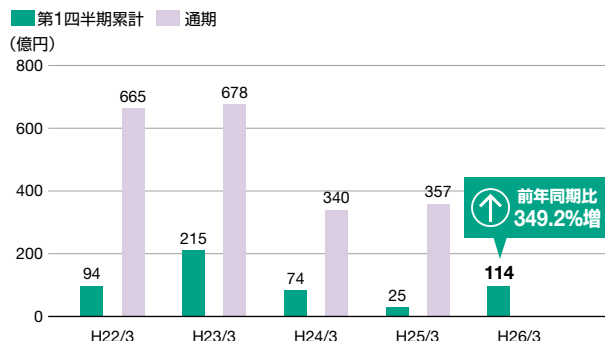
「い・ろ・は・す」などのミネラルウォーターは増加しましたが、コーヒー飲料が減少しました。



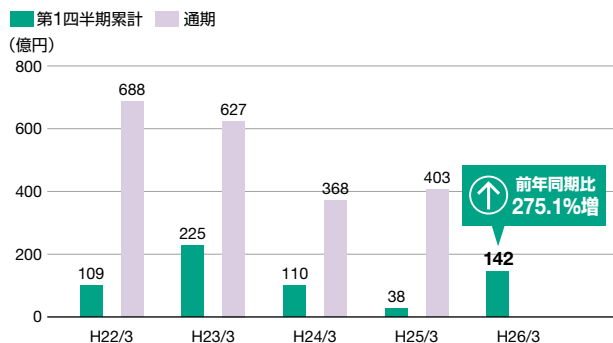
## 連結売上高



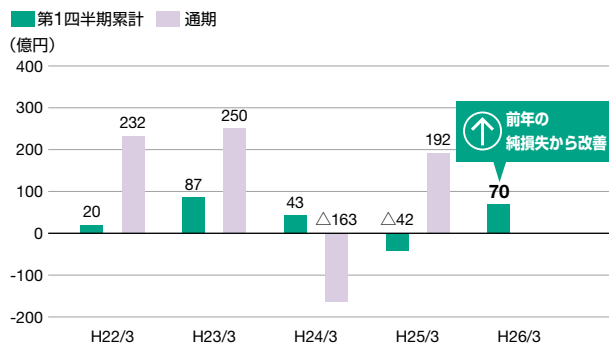
## 連結営業利益



## 連結経常利益



## 連結当期純利益



## 連結貸借対照表(要約) (単位:億円)

科目	当第1四半期 連結会計期間末	前連結会計年度末
資産	15,766	15,789
流動資産	7,398	7,511
固定資産	8,368	8,278
負債	6,280	6,419
流動負債	4,436	4,577
固定負債	1,843	1,841
純資産	9,486	9,370

## 配当予想(1株当たり配当金)

	第2四半期末	期 末	年 間
平成26年3月期 (予想)	16円00銭	16円00銭	32円00銭
平成25年3月期 (実績)	16円00銭	16円00銭	32円00銭

## “フォーカスDNP”シリーズ【第15回：アート&グラフィックデザイン】

❖ “本業に近いところで息長く”をモットーに、グラフィックデザインやアートとの触れあいを拡げます。

DNPは、高い水準の印刷技術を、芸術・文化の発展に寄与する新しい創造技術と位置づけ、グラフィックアート分野への支援を中心に、オリジナリティあふれる文化活動を推進しています。

ポスターやパンフレット、書籍や雑誌などを通じて展開されるグラフィックデザインは、印刷とは切っても切れない関係にあります。デザイナーのアイデアに応えるために印刷技術は進化し、進化した印刷技術がデザイナーの創造性をさらに広げる——時代の最先端の感性と技術の交流から生まれた作品は、芸術作品としても高い価値を持ちます。

こうした優れた作品の実物を見て、グラフィックデザインの素晴らしさを体験していただきたいという思いから、DNPは1986年、東京・銀座に日本初のグラフィックデザイン専門ギャラリー「ggg（ギンザ・グラフィック・ギャラ

リー）」を開設しました。四半世紀を越え、これまでに320回を超えるオリジナル企画展を開催し、累計で118万名もの方々に来場いただいています。gggと同じコンセプトで、1991年には大阪に「ddd」を開設しています。

また1995年には、福島に「現代グラフィックアートセンター（CCGA）」をオープンしました。米国を代表する版画工房、タイラーグラフィックス社の「タイラーグラフィックス・アーカイブコレクション」を収蔵し、定期的に所蔵品展で公開するほか、現代グラフィックアートを幅広く紹介する展覧会も開催しています。



来場案内

【所在地】

東京都中央区銀座7-7-2  
DNP銀座ビル1F

【TEL】 03-3571-5206

【開館時間】 11:00～19:00

(土曜日は18:00まで)

【休館日】 日・祝日、他

【入館料】 無料



来場案内

【所在地】

大阪府大阪市西区南堀江  
1-17-28 なんばSSビル1F

【TEL】 06-6110-4635

【開館時間】 11:00～19:00

(土曜日は18:00まで)

【休館日】 日・月・祝日、他

【入館料】 無料



来場案内

【所在地】

福島県須賀川市塩田宮田1番地

【TEL】 0248-79-4811

【開館時間】 10:00～17:00

【休館日】 月曜、祝日の翌日、

展示替期間

冬期(12月下旬 - 2月末)

【入館料】 一般300円/学生200円

小学生以下と65歳以上の方、

障がい者手帳をお持ちの方は無料

公益財団法人DNP文化振興財団 【URL】 <http://www.dnp.co.jp/foundation>

# MMM

メゾン・デ・ミュゼ・デュ・モンド

メゾン・デ・ミュゼ・デュ・モンド (MMM) は、2003年にRMN (フランス国立美術館連合) とDNPの共同プロジェクトとして開設されたMMF (メゾン・デ・ミュゼ・ド・フランス) を前身としています。2013年5月に、フランスから「世界 (モンド)」に領域を広げてMMMとしてリニューアルしました。

“世界のアートとデザインを暮らしに” をテーマに、世界のミュージアムに関する情報提供や公式グッズの展示・販売を行っています。また、隣接するgggとも連携し、気鋭のデザイナーに関する情報提供や彼らが手掛けたアート・グッズなどの紹介・販売も行っています。

## | 世界のミュージアム・グッズ

ルーヴル美術館、大英博物館、ボストン美術館など、さまざまな世界のミュージアム・グッズを一堂にそろえています。簡単な操作で美術作品を拡大しながら鑑賞できる「見どころルーペ」など、デジタルコンテンツを通してより深いアートの世界をお楽しみいただけます。

### ブティック (1F、2F)、アートスペース (3F)

TEL: 03-3574-2380

営業時間: 11:00~19:00

### ライブラリ (B1F)

TEL: 03-3574-2382

営業時間: 11:00~13:00 / 14:00~19:00

定休日: 日曜・祝日、年末年始、3月末日、9月末日

東京都中央区銀座7-7-4 DNP銀座アネックス

【URL】<http://www.mmm-ginza.org>



DNP Museum Information Japan  
**artscape**  
 【アーツスケープ】  
 Run by DNP Art Communications

「アーツスケープ」は、DNPが運営する美術情報満載のウェブマガジンです。全国の美術館や展覧会のニュースやレビューなどを月2回配信しているほか、美術館データベース、用語集などの総合的な情報を提供しています。スマートフォン対応サイトも開設しています。(URLは以下と同様)

【URL】<http://artscape.jp>

# ピックアップニュース

## ディーエヌペンギン 「DNPenguin卓上カレンダー」プレゼントのお知らせ

昨年に引き続き、2014年版「DNPenguin卓上カレンダー」を株主の皆様にごプレゼントいたします。DNPenguinは、広告をはじめ、ウェブサイトや展示会などでDNPの製品やサービスをわかりやすく紹介する、親しみやすいキャラクターです。

ご希望の方は、同封のハガキに、お名前、電話番号、ご住所、株主番号(同封の「送付票」右下に記載の9桁の株主番号)を全てご記入のうえ、ご返送ください。



※お送りするカレンダーは、お一人様1部、日本国内に限らせていただきます。

※株主様ご本人のお名前でお申込みください。

※株主登録のないお名前でお申込みされた場合および記入項目に不備や空欄がある場合は、お届けできない場合がございます。

※発送は2013年12月頃を予定しております。

「デザインは変更になる場合があります。ご了承ください。」

**お申込み締切** 2013年10月31日(木) 当日消印有効

※締切日にご注意ください。

**お問い合わせ** 「DNPenguin卓上カレンダー」プレゼント事務局

電話：0120-300-054 (フリーダイヤル)

お問い合わせ受付期間：2013年10月1日～2014年1月31日 (土・日・祝日除く 10:00～17:00 受付)

※2013年12月28日～2014年1月5日は年末年始のため、お問い合わせ受付はお休みとさせていただきます。

### <お申込み情報の取扱いについて>

ハガキにご記入いただきました情報は、「DNPenguin卓上カレンダー」のお届けに利用するとともに、2014年6月以降の株主総会に関するお電話のご案内に利用させていただくことがございます。なお、この目的の実施のためにDNPのグループ会社に業務を委託する以外には、第三者へのお申込み情報の提供は行いません。

DNPの「個人情報保護方針」につきましては、DNPウェブサイトをご覧ください。

大日本印刷株式会社 個人情報保護方針URL

<http://www.dnp.co.jp/about/privacy.html>

大日本印刷株式会社 広報室  
個人情報取扱責任者 広報室長

## ❖ [2013年6月28日発表] ハイブリッド型総合書店「honto」のオフィシャルマガジン『honto+ (ホントプラス)』を創刊

2013年7月、DNPが運営するハイブリッド型総合書店「honto」のオフィシャルマガジン『honto+ (ホントプラス)』を創刊しました。電子書籍版と紙版の2種類があり、どちらも無料です。電子書籍版は月刊でhontoのウェブサイト(<http://honto.jp/>)から配信、紙版は隔月刊で丸善やジュンク堂書店、文教堂の店頭で配布しています。

hontoはリアル店舗・ネット通販・電子書店を連動させ、生活者に新しい読

書体験を提供するサービスで、『honto+』ではその利用方法や共通ポイントサービスのほか、書店員のおススメ書籍や店舗のフェア情報などを紹介しています。また、人気作家の連載小説やエッセイ、インタビューなど、毎月読み応えのあるコンテンツを収録し、本や書店の楽しみ方を提案していきます。



## ❖ [2013年7月1日発表] 簡単に楽しく・役に立つ! 続けられる家計簿アプリ「レシーピ!」の配信を開始

DNPは、生活者向けのスマートフォン用家計簿アプリ「レシーピ!」(iPhone版/Android版)の配信を開始しました。

高度な読み取り技術により、スマートフォンでレシートを撮影するだけで日付・店舗・品名・価格などの情報をアプリに記録し、家計簿として管理できるのが特徴です。購入した食材を無駄なく使い切るレシピの提案、貯金の目標の設定なども可能な、暮らしに役立つ多機能アプリです。

7月1日の配信開始以来、2ヶ月で20万回以上のダウンロード数を達成し、好評をいただいています。

今後は、50万人の利用者登録を目指すとともに、キャンペーン情報やクーポンの配信、購買情報に基づく販売促進プランの提案、レシート読み取り技術を活用した購買証明サービスの開発などを進めていきます。



❖ **アニュアルレポート、データブック、CSR報告書発行のお知らせ**

● **アニュアルレポート 2013 (7月発行)**

1年間の事業活動について、財務情報や事業戦略などを掲載しています。

(日本語版・英語版)

- 日本語版 [http://www.dnp.co.jp/ir/index\\_annual.html](http://www.dnp.co.jp/ir/index_annual.html)
- 英語版 <http://www.dnp.co.jp/eng/investors/library.html>



〈表紙〉

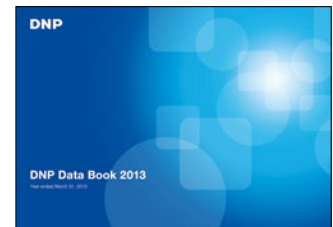


〈特集〉

● **データブック 2013 (7月発行)**

過去10年間の財務データや分析指標などを、表やグラフで掲載しています。

- 日・英共用 [http://www.dnp.co.jp/ir/index\\_data.html](http://www.dnp.co.jp/ir/index_data.html)



〈表紙〉

● **DNPグループCSR報告書 2013 (6月発行)**

DNPのCSR:「社会から信頼される企業になる」ためのさまざまな取り組みについて、ステークホルダーのご意見とともに、わかりやすく紹介しています。

(日本語版・英語版)

- 日本語版 <http://www.dnp.co.jp/csr/index02.html>
- 英語版 <http://www.dnp.co.jp/eng/csr/report.html>



〈表紙〉



〈特集〉

各レポートは、DNPのウェブサイト(上記URL)にてご覧いただけます。

## 会社概要

### 商号

大日本印刷株式会社

### 英文社名

Dai Nippon Printing Co., Ltd.

### 本社所在地および連絡先

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号  
 電話 03 (3266) 2111 総合案内  
 URL <http://www.dnp.co.jp/>

### 創業

明治9年(1876年)10月9日

### 設立年月日

明治27年(1894年)1月19日

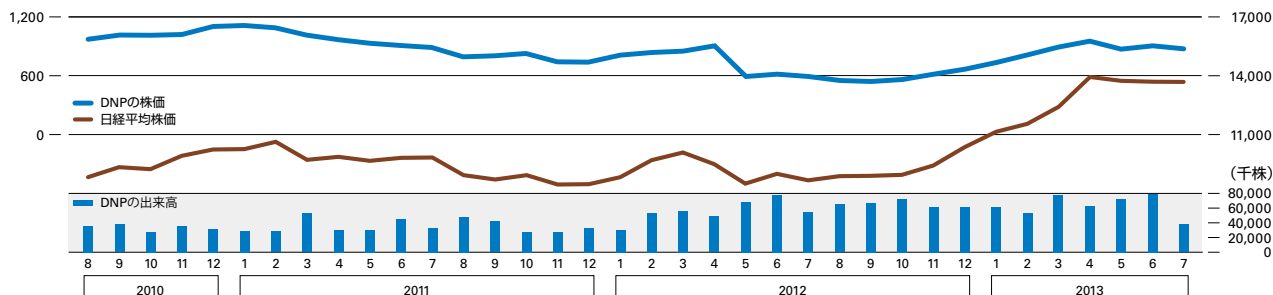
### 資本金

1,144億6,476万円

## 株価 / 出来高の推移

DNPの株価(円)

日経平均株価(円)



## CONTENTS

株主の皆様へ	2
特集: DNPの成長戦略「未来のあたりまえを作る。」	4
第1四半期決算のご報告	8
“フォーカスDNP”シリーズ 【第15回: アート&グラフィックデザイン】	10
ピックアップニュース	12
会社情報	15



表紙: 特集「未来のあたりまえを作る。」(イメージ)

※当株主通信は、DNPの事業ビジョンや業績に関する情報の提供を目的としています。記載された意見および予測は、作成時点でのDNPの判断に基づいたもので、これらの情報の完全性を保証するものではありません。

※記載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	6月
上記総会における議決権の基準日	3月31日 その他必要のある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定します。
剰余金の配当基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行います。(当社のウェブサイト <a href="http://www.dnp.co.jp/ir/">http://www.dnp.co.jp/ir/</a> ) ただし、事故その他やむを得ない理由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

## 株式事務に関するご案内

### 1. 住所変更、配当金受取方法の変更等のお問い合わせ先、お手続き窓口

- 一般口座(証券会社の口座)にある株式  
株主様が口座を開設されている証券会社の本支店
- 特別口座(みずほ信託銀行の口座)にある株式  
(お問い合わせ先) みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)  
(お手続き窓口) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジを除く)  
みずほ証券 本店、全国各支店および営業所  
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)

### 2. 未払配当金のお支払窓口(払渡し期間経過後の配当金領収証によるお受け取り)

- (お支払窓口) みずほ信託銀行 本店および全国各支店  
みずほ銀行 本店および全国各支店
- (取次所) みずほ証券 本店、全国各支店および営業所  
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)

### ※ 単元未満株式に関するお知らせ

1,000株に満たない株式(単元未満株式)を所有されている株主様が、当社に対しその単元未満株式と合わせて1単元(1,000株)になる数の株式を買増請求できる「単元未満株式の買増制度」を導入しております。また、単元未満株式の買取請求につきましても、お取り扱いしております。

### ● DNP Report に関するお問い合わせ先

**大日本印刷株式会社** 広報室 〒162-8001 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号  
TEL: 03-3266-2111 (総合案内)



グリーン電力を導入しました  
(年間115万kWh)。この報告書を印刷する際の電力(1,800kWh)は、自然エネルギーでまかなわれています。



CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
<http://www.cfp-japan.jp>  
登録番号:CR-BS03-13015



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認証されました。